

## 食料品販売店における減塩の普及啓発事業について

## 1 趣旨・目的

生涯にわたり健やかで心豊かに暮らしていくためには、日々の食生活が大切である。

本市の各疾患のSMR（標準化死亡比）を見ると、虚血性心疾患、腎不全による死亡率が特に高い。これらの疾患の危険因子である高血圧を予防・改善するには、食生活面においては食塩摂取量の減少が重要となる。

令和3年度に実施した旭川市栄養調査によると、市民の食塩摂取量は男性 14.8 g/日、女性 11.9 g/日であり、日本人の食事摂取基準（2025 年版）の目標量（男性 7.5 g/日未満、女性 6.5 g/日未満）の2倍程度と過剰になっている。そのため、第4次旭川市食育推進計画において食塩摂取量の減少を指標のひとつとして定め、取組を推進している。

より一層の推進には、市民が減塩を実践しやすくなるような働きかけが必要であり、食料品販売店と連携し、適塩（自分に合った適切な量の塩を摂取すること）に関する正しい情報の提供や減塩食品の体験等により、食料品を購入する場で自然と適塩を意識できる食環境を充実させることを目的に本事業を実施する。

なお、令和7年度からの事業展開に向けて、2月はプレ事業として開催する。

## 2 事業名称

健幸イベント「あさしお適塩ライフ with コープさっぽろ（プレ実施）」

※「あさしお適塩ライフ」は、「浅い塩（＝量・程度が少ない塩）」で、健康によい「適塩ライフ」を目指す旭川市の取組みの総称である

## 3 日時

令和7年2月18日（火） 午前10時30分から午後0時30分まで

## 4 会場

コープさっぽろシーナ店 1階イトインスペース（旭川市永山3条 15 丁目1－7）

## 5 実施内容

- (1) 減塩食品の試食，うす味みそ汁の試飲
- (2) 減塩食品特設コーナーの設置
- (3) 栄養士による適塩アドバイス
- (4) 減塩食品のサンプリング配付

## 6 対象者

コープさっぽろシーナ店の利用客

## 7 共催

生活協同組合コープさっぽろ

## 8 協力団体

旭川食生活改善協議会